

# Disclosure2012.AUG

## 下野農業協同組合

ディスクロージャー誌2012年8月期版

---



あいさつ	1
平成24年度のトピックス	2
地域貢献活動	3
金融再生法開示債権	5
自己資本比率	6
主要勘定の状況	6
有価証券等時価評価情報	6
店舗等のご案内	7



JAしもつけ  
代表理事組合長  
**神永 信男**

平素より私どもJAしもつけをご利用いただき誠にありがとうございます。この度、当組合へのご理解を深めていただくために「ディスクロージャー誌2012年8月期版」を作成しましたので、ご一読いただければ幸いと存じます。

当JAでは地域の皆様から多大なる信頼をいただき、平成24年8月末において、貯金残高は1,826億円となりました。また、貸出金残高については280億円、預け金残高は1,394億円、有価証券残高は99億円となり、皆様からお預かりした大切な財産を安全性と流動性を重視したうえで運用しております。

また、健全経営の指標である自己資本比率は16.89%程度となり、前年同期比で0.26%向上し、さらなる財務の健全化をはかることができました。

今後とも、農家組合員及び地域の皆様とともに歩み、地域経済の発展に寄与すべく、信頼性・健全性の向上と充実したサービスの提供につとめてまいりますので、一層のご利用を賜りますようお願い申し上げます。

## 平成24年度のトピックス

### 第13回通常総代会を開催

平成24年5月24日、第13回通常総代会が総代456名の出席により開催されました。剰余金処分は出資配当2.0%で承認され、また任期満了に伴う役員改選では理事・監事48名が選任されたほか、全議案承認されました。



### いちご新品種「スカイベリー」の実証栽培開始

栃木県が開発した苺の新品種「スカイベリー」の管内生産者による実証栽培が開始されました。「スカイベリー」は大粒でありながら収量が多く、糖度と酸度のバランスに優れているのが特徴です。2013年まで現地栽培技術の確立と販売方法の検討が進められ、2014年冬から本格出荷される予定です。

### 協同組合まつりに参加

2012年は「国際協同組合同年」です。これは貧困、金融・経済危機、食糧危機、気候変動など現代社会の重要課題の解決に向けて協同組合が大きな役割を果たすことを期待し、国連総会で設定したもので、このことを記念して各地でイベントが開催されています。6月23日には宇都宮市のマロニエプラザで「協同組合まつり」が開催され、県内のJAグループやさまざまな協同組合が一堂に会しました。



### 施設再編検討委員会を設置

遊休資産の有効活用または処分をはかるため平成23年度には若手職員をメンバーとする遊休資産活用プロジェクトにより検討を進めてまいりました。その検討結果を受け平成24年6月に施設再編検討委員会が設置されました。施設再編検討委員会では事業所の再編、新築計画、遊休資産の有効活用などを総括的、長期的な視点で検討し、平成24年12月までに「施設再編方針」を策定することとなっております。

### 東日本大震災復興支援活動

東日本大震災で甚大な被害を受けた東北3県の復興支援のため、昨年に引き続き「JAグループ栃木支援隊」が結成され、当組合からは12名の職員が被災地でのボランティア活動に従事しました。



### アグリサポートフェア2012が開催

平成24年9月8日から9日にかけて、「JAしもつけアグリサポートフェア2012」が栃木地区営農経済センター敷地内で開催され、1,970人の組合員、地域の方に来場いただきました。肥料・農薬・園芸資材の新商品の紹介などの営農情報を提供することが目的のイベントで今回が9回目となります。会場ではチャリティバザーも開催され、売上金は管内の社会福祉協議会に寄付いたしました。



### 第4回JAしもつけ感謝市開催

平成24年10月27日に栃木駅北口前広場にて「第4回JAしもつけ感謝市」が開催されました。消費者との交流をとおり、地産地消の拡大と信頼関係の強化を図ることが目的のイベントで、当JA管内の直売所が一堂に出店し、地元農産物のPR、販売を行いました。



## 地域貢献活動

### ■全般に関する事項

当JAは、栃木市、壬生町、岩舟町を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助を共通の理念として運営される協同組織です。当JAでは、「信頼・改革・貢献」をスローガンに、運営・経営にあたっております。

当JAの資金は、その大半が組合員の皆様などからお預かりした大切な財産である「貯金」を源泉としております。当JAでは資金を必要とする組合員の皆様方や地方公共団体などにもご利用いただいております。また、JAの総合事業を通じて地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

		平成24年8月末	平成24年2月末
組合員数	正組合員	14,702人	14,754人
	准組合員	6,879人	7,014人
	合計	21,581人	21,768人
組合員戸数	正組合員戸数	11,288戸	11,328戸
	准組合員戸数	5,854戸	5,818戸
	合計	17,142戸	17,146戸
出資金		2,042百万円	2,042百万円

### ■地域からの資金調達の状況

#### (1) 貯金平均残高

組合員・地域の皆様に信頼され大切な財産をお預かりしています。

区分	平均残高
組合員等	149,129百万円
うち地方公共団体	5,224百万円
その他	33,998百万円
合計	183,127百万円

※上記「組合員等」には、地方公共団体等からの貯金・積金が含まれています。

このうちオリジナル商品は下記のとおりです。

- レディースサークル積金（定期積金）
- プレ年金受給者向け年金定期積金  
および年金定期貯金
- 子育て定期積金

### ■地域への資金供給の状況

#### (1) 貸出金平均残高

組合員をはじめ、地域の皆様に必要な資金をご融資し、地域経済の発展を目指しています。

区分	平均残高
組合員等	19,489百万円
その他	8,948百万円
うち地方公共団体	5,279百万円
合計	28,438百万円

※上記「その他」には、地方公共団体等への貸出金が含まれています。

#### (2) 融資取扱状況（平均残高）

区分	平均残高
住宅ローン	15,357百万円
教育ローン	65百万円
自動車ローン	457百万円
営農ローン	97百万円
日本政策金融公庫資金	0百万円
農業改良資金	4百万円
農業近代化資金	403百万円
畜産特別資金	—
災害条例資金	—
就農支援資金	124百万円
その他	11,927百万円
合計	28,438百万円

※上記のうち、「日本政策金融公庫資金、農業改良資金、農業近代化資金、畜産特別資金、災害条例資金、就農支援資金」は、制度融資といい、農業生産の振興や農業後継者の育成などを目的に、国等が一定の制度に基づいて行う金融のことを言います。制度融資には、大別して、国・県の財政資金による融資と、JA資金を原資として融資を行い、国、地方公共団体が利子補給を行う制度があります。前者の代表的なものは日本政策金融公庫資金、農業改良資金であり、後者の代表的なものは農業近代化資金、畜産特別資金となっています。

### ■文化的・社会的貢献に関する事項

#### (1) 文化的社会的貢献に関する事項

JAは農業者が中心となって構成され、地域農業の振興を図り、消費者に安全で安心な農畜産物を安定的に供給することを基本使命としています。このため、農業関連を中心とした総合的な事業を展開しております。

加えて、組合員以外の一般の方にも各種事業を利用していただくことにより、地域経済・社会の発展に寄与する社会的責任、金融機関の一員として信用の維持・貯金者の保護を確保する



公共的使命などを果たしています。

本年度においても「みんなのよい食プロジェクト」広報活動や「食と農業に関するモニター現地交流会」を実施し、国産農産物の重要性・安全性や農業がはたす多面的機能への理解促進を図っております。



みんなのよい食プロジェクト広報活動

そして、次代を担う児童・生徒たちに対しては、学校給食への地元農畜産物の提供や農業体験学習の実施、図画・作文コンクールの開催、など、農業への関心を高める取組みを行い、さらには、児童安全確保のため、配送用トラックや外務車両にステッカーを貼り、パトロール活動を行ったり、通学路に面したJA事務所を「避難の家」として提供するなど、積極的に地域安全活動に努めております。

また、高齢者が安心して暮らせる地域社会づくりを目指し、高齢者生活支援事業や、認知症サポーター養成研修会を実施しております。

あわせて、平成11年には「日光杉並木」のオーナーとなり、世界遺産を後世に残す取組みの一翼を担うことで文化的貢献を果たすよう務めています。

## (2) 利用者ネットワーク化への取り組み

当JAでは、組合員相互の親睦を図ることはもちろん、地域の皆さまとの結びつきを強化するため、年末に催される「ふれあいまつり(JAまつり)」のほか、消費者との交流と地産地消の拡大を目的とした「JAしもつけ感謝市」を開催しています。また、年金友の会会員によるグラウンドゴルフ大会やゲートボール大会の開催など利用者ネットワークづくりへの取り組みをすすめています。



JAしもつけ感謝市

## (3) 情報提供活動

組合員の皆さま向けに、毎月「JAだより」を発行して、JAの事業や地域の情報を提供しています。また、地域住民の皆さまへの情報発信として、コミュニティ紙「しもつけあぐりくらぶ」を発行するほか、インターネット上にホームページを開設して、身近でタイムリーな情報提供に努めるとともに、皆さまからの情報やご意見等をeメールでも受け付けています。  
ホームページ：<http://www.ja-shimotsuke.or.jp/>  
eメール：HP-INFO@ja-shimotsuke.or.jp



◀ 広報誌「JAだより」を毎月、組合員のお宅へお届けしています。

コミュニティ紙「しもつけあぐりくらぶ」を年2回刊行しています。



## 金融再生法開示債権

(単位：百万円)

債権区分	平成24年8月末	平成24年2月末	増減	(参考) 購買未収金
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	511	715	△204	2
危険債権	53	62	△9	2
要管理債権	24	25	△1	—
正常債権	28,094	29,275	△1,181	836
合計	28,683	30,079	△1,395	841

(注) 1. 平成24年2月末から8月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、8月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しています。

2. 債権区分は次のとおりです。

①破産更生債権及びこれらに準ずる債権

- ・法的破綻等による経営破綻に陥っている債務者に対する債権です。  
〔資産査定における破綻先、実質破綻先〕

②危険債権

- ・経営破綻の状況にはないが、財政状況の悪化等により元本利息の回収ができない可能性の高い信用事業債権です。  
〔資産査定における破綻懸念先〕

③要管理債権

- ・3か月以上延滞貸出債権（元金）及び条件緩和貸出債権（元金）です。  
〔資産査定における要管理先債権額のうち3か月以上延滞貸出金及び貸出条件緩和貸出金〕

④正常債権

- ・債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権及び要管理債権以外のものに区分される信用事業債権です。地方公共団体等への債権も含まれています。

## 自己資本比率

平成24年8月末	平成24年2月末
16.89%程度	16.34%

(注) 平成24年8月末の自己資本比率は、当J Aの上半期決算データを基に算出しており、確定した決算に基づく数値ではありません。

## 主要勘定の状況

(単位：百万円)

	平成24年8月末	平成24年2月末	平成23年8月末
貯金	182,651	186,385	182,785
貸出金	28,058	28,951	29,774
預金	139,441	141,763	138,936
有価証券	9,993	10,509	9,992
購買未収金(参考)	841	994	921

(注) 有価証券は、2月末は時価評価後、8月末は償却原価法適用後の残高です。

## 有価証券等時価評価情報

(単位：百万円)

保有区分	24年8月末			24年2月末		
	取得価額	時価	評価損益	取得価額	時価	評価損益
売買目的	—	—	—	—	—	—
満期保有目的	1,999	2,009	9	1,999	2,009	9
その他	7,994	8,557	563	7,993	8,509	516
合計	9,993	10,566	573	9,993	10,519	525

- (注) 1. 本表記載の有価証券の時価は8月末日における市場価格等に基づく時価により計上したものです。
2. 売買目的有価証券については、当J Aでは投機的な運用を行わないため保有しておりません。
3. 取得価額は償却原価法(アモチ・アキュム)適用後、減損処理前のものです。



## 店舗等のご案内

### ①店舗一覧

(平成24年10月末現在)

名称	住所	電話番号	A T M 設置台数
本店	〒328-0053 栃木市片柳町2丁目1-44	0282-24-1180	1台
本店 営農部 経済部	〒328-0041 栃木市河合町3-26	0282-20-8828 0282-20-8826	
栃木東支店	〒328-0011 栃木市大宮町1420-1	0282-27-2525	1台
栃木西支店	〒328-0125 栃木市吹上町1183-2	0282-31-1794	1台
都賀支店	〒328-0103 栃木市都賀町原宿874-1	0282-27-5611	1台
壬生支店	〒321-0219 壬生町大字福和田1001-9	0282-82-1111	1台
大平支店	〒329-4421 栃木市大平町西野田20	0282-43-2344	1台
藤岡支店	〒323-1102 栃木市藤岡町赤麻1740	0282-62-4333	1台
岩舟支店	〒329-4307 岩舟町大字静880-1	0282-55-3333	1台
栃木地区営農経済センター	〒328-0011 栃木市大宮町1422	0282-27-6511	
都賀地区営農経済センター	〒328-0103 栃木市都賀町原宿864-1	0282-27-1881	
壬生地区営農経済センター	〒321-0219 壬生町大字福和田1001-9	0282-82-1103	
大平地区営農経済センター	〒329-4421 栃木市大平町西野田20	0282-43-0800	
藤岡地区営農経済センター	〒323-1102 栃木市藤岡町赤麻1740	0282-62-4336	
岩舟地区営農経済センター	〒329-4308 岩舟町大字下津原462-1	0282-55-3211	
ニューアプロニー	〒328-0041 栃木市河合町3-26	0282-22-8743	1台
葬祭センター	〒328-0012 栃木市平柳町2-23-7	0282-29-1788	
グリーンプシア	〒328-0042 栃木市沼和田町29-33	0282-25-3366	
デイサービスセンターひだまり	〒321-0221 壬生町大字藤井1645-3	0282-81-0377	

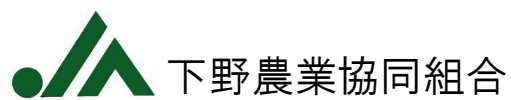
### ②店舗以外のA T M設置台数

(平成24年10月末現在)

名称	設置場所	A T M 設置台数
下都賀病院	栃木市富士見町 下都賀病院内	2台
旧寺尾支店	栃木市梅沢町	1台
旧国府支店	栃木市惣社町	1台
旧大宮支店	栃木市今泉町	1台
旧皆川支店	栃木市皆川城内町	1台
旧赤津支店	栃木市都賀町大橋	1台
旧家中支店	栃木市都賀町家中	1台
旧壬生支店	壬生町中央町	1台
旧稲葉支店	壬生町大字上稲葉	1台
旧南犬飼支店	壬生町大字安塚	1台
旧大平東支店	栃木市大平町上高島	1台
旧大平西支店	栃木市大平町富田	1台
旧大平南支店	栃木市大平町西水代	1台
旧三鴨支店	栃木市藤岡町甲	1台
旧部屋支店	栃木市藤岡町蛭沼	1台
旧藤岡南支店	栃木市藤岡町藤岡	1台
旧静和支店	岩舟町大字静和	1台
旧小野寺支店	岩舟町大字新里	1台

※店舗以外A T M設置台数19台。

当J AのA T Mは全て手のひら生体認証対応です。



下野農業協同組合

栃木県栃木市片柳町2丁目1番44号

TEL : 0282-24-1180

<http://www.ja-shimotsuke.or.jp/>